

質 問 書

2018年9月27日

「(案件名) 道路アセットマネジメント人材育成計画に関する基礎情報収集・確認調査 (一般競争入札 (総合評価落札方式))」
(公示日:2018年9月19日/公示番号:180312)について、質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	入札説明書 P. 4 「5. 競争参加資格」(6)	「利益相反を排除するため、(中略) 各種評価・調査業務を行う場合であって当該業務の対象となる業務を行ったもの」は競争への参加をみとめないがあるが、今回調査対象となるパキスタン「橋梁維持管理プロジェクト」、ケニア「道路メンテナンス業務の外部委託化に関する監理能力強化プロジェクトフェーズ3」、エチオピア「アディスベバ市道路維持管理能力向上プロジェクト」の各プロジェクト実施者(業務受託コンサルタント)は本件業務への応札が出来ないという理解でよいか	本案件は、対象としている3案件をモデルとして研修内容を検討していくことを目的としているため、対象案件を受託しているコンサルタントは利益相反には該当しません。 また、入札説明書の5.(6)の文中の「各種評価・調査業務」の「調査」を「審査」に改めます。
2	入札説明書 P. 15 「6. 業務実施上の留意事項」(2)	「長期研修については、プロジェクト専門家・C/Pとの意見交換を通じて本邦大学での研究内容についても検討を行うとする」旨記載があるが、研修員の研究内容について検討を行うのみで、各大学とその研究内容について調整する必要はない、という理解でよいか	ご理解のとおりです。 本案件では、現地で有している課題に対してそれを改善・解消するために必要な研究内容の検討を行うのみとし、その研究内容にあった受入大学の調整を実施する必要はありません。
3	P18 8. 成果品等 (2) インセプション	英文15部、和文5部と記載がありますが、英文15部のみの理解で正しいでしょうか。	ご指摘のとおりです。 インセプション・レポートは英文15部のみに修正します。

	ン・レポート (IC/R)		
4	入札説明書、第2仕様書、3. 調査対象サイト	ケニアの対象サイトとして「ケニア全土」とありますが、ケニアにおける現地調査では、関係機関のナイロビにある本庁の他に、必要に応じて関係機関の地方出先機関を訪問し各種調査を行うという理解でよろしいでしょうか。	ケニアの技術協力プロジェクトでは対象サイトがケニア全土となっていますが、本調査では、ナイロビにある関係機関の本庁のみを訪問し、意見交換を実施することを想定しています。 ただし、地方出先機関の訪問を妨げるものではありませんので、必要な場合は技術提案書の中でその必要性を記載いただくようお願いします。
5	第3 技術提案書作成要領 別紙 評価表 2. 業務の実施方針等 (2) 業務実施基本方針の的確性	『提案されている業務の方法については、具体的かつ現実的なものか』とありますが、「方法」ではなく「方針」と理解してよろしいでしょうか。	ご指摘の通り「方針」という理解で構いません。

以上